

平成30年7月6日

## ～すべて手作りで頑張りました！力作ぞろいの七夕飾りを楽しんで～ **キラキラ橋商店街で『七夕まつりコンテスト』を開催！**

毎日夕方ともなると多くの買い物客で賑う向島橋銀座商店街（通称「キラキラ橋商店街」）で、本日午後2時から商店街の方々が作った「七夕飾り」を審査・発表する『七夕まつりコンテスト』が開かれた。これは、商店街の振興と地域の人とのふれあいを大切にしようと、同商店街協同組合が昭和63年から毎年開催している「七夕まつり」の目玉イベント。今年で31回目を迎えた。

本イベントで商店街を彩る七夕飾りは、同商店街に軒を連ねる約85の店舗のうち、近隣の3・4店舗ごとに1つのグループをつくり製作。どのグループも昼から夕方にかけてはお店が忙しいため、開店前や閉店後などの空いた時間を利用して少しずつ作り上げた。製作期間は1週間から長いグループでは2・3カ月近くにも及んだ。このようにして完成した「七夕飾り」が高さ約7メートルの大きな笹に取り付けられると、全長480メートルある商店街は色鮮やかに彩られ、七夕ムード一色に包まれた。

今年のコンテストには、26点の七夕飾りがエントリーされ、「手作り性」、「アイデア性」、「協調性」の3点の観点で厳正に審査が行われた。七夕の飾りは、「ミニオン」や「妖怪ウォッチ」等の人気キャラクターのイラストや人形のほか、現在メジャーリーグで二刀流として活躍中の大谷翔平選手のイラストなど、いずれの作品も力作ぞろいのため、審査員たちは点数を付けるのに苦慮している様子だった。午後3時、審査終了。集計の結果、今年の大賞となる「墨田区長賞」は、キラキラ橋商店街をイメージした、金色・銀色のキラキラした飾りが特徴的な「キラキラ星」。作品を製作に携わった喫茶店アブロードの店主は、「子どもたちに笑顔になってもらいたくて制作しました。来年以降もにぎやかに七夕まつりコンテストを開催してほしい。」と七夕まつりコンテストへの思いを話した。七夕まつりは7月9日（月）まで開催する。



《問合せ》産業振興課

5608-6187

<向島橋銀座商店街（通称「キラキラ橋商店街」）について>

向島橋銀座商店街は、昭和の雰囲気を感じられる人気のある商店街で、墨田区京島3丁目のほぼ中心部、京成線曳舟駅から東に約700mのところにある。総延長480m、幅員5mの通りに、食料品や衣料品、家庭雑貨などを取り扱う約85店舗が軒を連ね、区内の商店街の中でも有数の規模を誇る。平成25年度には、経済産業省から「がんばる商店街30選」に選定され、全国的に注目を浴びている。